


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	コラーレ富山	事業所番号	1610101550
住所	富山市新庄本町三丁目1-13	管理者名	木村 貴之
電話番号	076-452-3899	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>再生アート展覧会</p> <p>場所 : 株式会社and様 オープンスペース</p> <p>日時 : 令和3年7月24日～令和3年7月31日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 : 解体業を営む有限会社エイキに施設外就労している。分別作業の他に、こちらに集まる廃棄物を「再生アート」として再利用し、企業の取り組みと環境問題を広報する活動をしている。</p> <p>利用者数 : 3名（ブログや動画、作品作成の広報担当）</p> <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題(廃棄物)について考え、昨今よく耳にするSDGsへ関心をもってもらいたいという思いから「再生（廃材）アート」の展覧会（環境問題の見える化）を開催した。 ・開催にあたり、SDGsへの取り組みをしている近隣企業（解体業の有限会社エイキ様・建設業の株式会社and様）と連携することで新たなイメージや風を吹かすことができるなど、様々な相乗効果が期待される。思いが形になれば話題性が上がり双方の認知効果が高まることから、再生アートを通し地域企業と連携して地域社会に貢献することを目的としている。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携先の企業がSDGsにどのような意識を持ち取り組もうとしているのか知ることができ、近隣の企業とコミュニケーションするよい機会が持てた。 ・開催時には民放や新聞等に取り上げられ、「再生アート」の魅力や連携企業の取り組みについて広く知ってもらうことが出来た。観覧者との触れ合いもとても良い刺激になり学びと反省が多かった。購入希望の方がおり収益を得ることができた。 <p><課題> 期間中の観覧者数は48名。開催が初めてであることや立地等を考えるとまずまず。密になることなくゆっくりと観覧してもらうことができた。集客については課題が残った。まずは「知ってもらう」ことが大切なので、今後もご意見をもらいながら継続して取り組んでいきながら、アート作品の販売やレンタルにも力を入れていきたい。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真、成果物の写真、活動内容の追加コメントは、今回連携をした有限会社エイキ様や株式会社and様、当事業所のホームページやSNS・Instagramに掲載。</p>  <p>解体業：有限会社エイキの取り組み（主催）</p> <p>私たちは、「次世代のために～For the next generation～」を企業理念に掲げています。廃棄物は「資源」です。明るく豊かな地域社会創造のために、解体する（こわす）だけではなく、代々引き継いできた建物を更地という新しいカタチに変え、次の世代へ引き継ぐためのお手伝いを使命としています。新たな価値を社会に提供し、社会課題の解決を図るとともに、持続可能な社会の実現を目指します。</p> <p>建設業：株式会社andの取り組み（協賛）</p> <p>私たちは、建設業の業務「設計から施工」と建物の「資材生産～施工、完成～運用、維持、改修～解体までのライフサイクル」を通して、リノベーションやリフォームによる住環境や職場環境の改善、建物の再生を行います。</p> <p>また、建築現場で発生する端材等の提供、DIY教室等のワークショップ・イベントの開催において自然環境の改善を図り地域社会に貢献したいと考えています。</p> <p>■一般社団法人eiki social workの取り組み（協力）</p> <p style="text-align: right;">コラーレ富山</p>
---	--

連携先の企業等の意見または評価

<p>「再生アート」展覧会に協賛として参加させていただき、展示ボードや看板作成、会場貸し出し、設営等に協力させていただきました。環境問題における様々な取り組みが行われていることや行動することの大切さを知ることができました。今後、我々の業務においても地域連携や環境改善に貢献するべく、引き続きイベント開催への協力など連携をとっていきたく考えています。自社でも木などの廃材が多く出ます。時期を見てそちらを活用したイベント等の企画・開催を行う予定です。展示会の目玉にあった「すべて廃材で作られた世界地図」はとても面白く意味深い作品だと感じました。今後、こちらに社名などを入れ看板や案内板として活用させていただきます。ありがとうございました。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。</p>			
連携先企業名	株式会社and	担当者名	坂本